

薬理学 2

3 年次 前学期	授業科目責任者：3 年次学年教育主任
学習の目標 (G I O)	3 年次の「薬理学 2」は 2 年次の「薬理学 1」で学んだ薬理作用と薬物動態の知識を基盤にして、薬物治療の基本原理・原則を理解する。歯科領域で多用する薬物と種々な疾患の治療に用いる薬物について、作用機序、副作用、薬物相互作用および効能・効果について理解する。さらに、講義で学んだ薬理作用について、実習において実験動物やコンピューターのシミュレーションソフトを用いて、その作用発現を観察または体験し、薬理作用について理解を深める。薬物の臨床応用に適応できる基礎的知識を身につけることを目標とする。
授業担当者	松本裕子、山根潤一、竹内麗理、小野真紀子、* 姜桂珍、* 新井崇文
教科書	現代歯科薬理学 第 5 版 (加藤有三、篠田 壽 監修・医歯薬出版・2 年次で使用したもの) 薬理学実習マニュアル (日本大学松戸歯学部薬理学講座編、プリントとして配布する)
参考図書	NEW 薬理学 (田中千賀子、加藤隆一 編・南山堂) わかりやすい薬理学 (安原 一、小口勝司 編・廣川書店)
実習器材	なし
評価方法 (E V)	講義：授業時間内に行う平常試験 (4 回、100%) によって評価点とする。平常試験の結果に応じて、再試験などの措置を講じることがある。 実習：平常試験 (40%)、小テスト (20%)、レポート (30%)、学習態度 (10%) を評価点とする。 授業時間数の 1/5 以上を欠席した場合、成績評価は 0 ~ 60 点とする。また、再試験の受験資格は与えない。追試験は、正当な理由を証明する書類の提出後、審議の上、受験資格の有無が決定される。 最終評価は、講義 (60%)、実習 (40%) の割合とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	薬物の基礎的知識をどんな場面にも応用できるように頭の中で整理するように心がけて下さい。 わからないこと、疑問に思うことがあったら、いつでも気軽に質問に来て下さい。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略 (S B O s) (L S)・準備学習 (予習) 内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4 月 1 日 (月) 10:40 ~ 12:10	ガイダンス	【準備学習項目】 薬理学 2 について説明できる。 【講義】 大講堂 (301 教室) 【学習内容】 薬理学 2 講義について説明できる。 薬理学 2 実習について説明できる。	松本裕子 山根潤一 竹内麗理 小野真紀子
4 月 1 日 (月) 13:00 ~ 14:30	2 年次「薬理学 1」の復習	【準備学習項目】 薬理学 1 で学んだことについて復習し、説明できる。 【講義】 大講堂 (301 教室) 【学習内容】 薬理学 1 で学んだことについて説明できる。	松本裕子 山根潤一
4 月 1 日 (月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
4 月 8 日 (月) 10:40 ~ 12:10	末梢神経系に作用する薬物	【準備学習項目】 末梢神経系に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂 (301 教室) 【学習内容】 自律神経系に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 神経筋接合部に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子
4 月 8 日 (月) 13:00 ~ 14:30	薬物動態実習 (1)	【準備学習項目】 薬物動態について説明できる。 【実習】 大講堂 (301 教室) 【学習内容】 コンピューターを用い、薬物動態のシミュレーションを行うことができる。 < C-5-3)- / 必 -15-Z-b, 総 -X-9-C >	松本裕子 山根潤一 竹内麗理 小野真紀子 姜桂珍 新井崇文
4 月 8 日 (月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月15日(月) 10:40 ~ 12:10	局所麻酔薬	【準備学習項目】 局所麻酔薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 局所麻酔薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(3)/ 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	山根潤一
4月15日(月) 13:00 ~ 14:30	薬物動態実習(2)	【準備学習項目】 薬物動態について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 コンピューターを用い、薬物動態の変化をシミュレーションし、血中濃度の経時的変化を説明できる。 < C-5-3)- / 必 -15-Z-b, 総 -X-9-C >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
4月15日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
4月22日(月) 10:40 ~ 12:10	平常試験1	2年次「薬理学1」の学習内容、末梢神経系に作用する薬物、局所麻酔薬についての試験を行う。	松本裕子 竹内麗理 山根潤一
4月22日(月) 13:00 ~ 14:30	受容体実習(1)	【準備学習項目】 受容体について説明できる。 【実習】 大講堂(301教室) 【学習内容】 コンピューターを用い、薬物の用量反応曲線のシミュレーションを行うことができる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
4月22日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
5月13日(月) 10:40 ~ 12:10	中枢神経系に作用する薬物	【準備学習項目】 中枢神経に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 中枢神経系に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子
5月13日(月) 13:00 ~ 14:30	受容体実習(2)	【準備学習項目】 受容体について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 薬物の用量反応曲線について説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
5月13日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
5月20日(月) 10:40 ~ 12:10	鎮痛薬	【準備学習項目】 鎮痛薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 鎮痛薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-K >	山根潤一
5月20日(月) 13:00 ~ 14:30	非ステロイド性抗炎症薬	【準備学習項目】 非ステロイド性抗炎症薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 非ステロイド性抗炎症薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-L >	山根潤一
5月20日(月) 14:40 ~ 16:10	ステロイド性抗炎症薬	【準備学習項目】 ステロイド性抗炎症薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 ステロイド性抗炎症薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-L >	山根潤一

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月27日(月) 10:40～12:10	血液に作用する薬物	【準備学習項目】 血液に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 止血薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 血栓症治療薬の種類と作用機序について説明できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(1)- /必 -15-Z-d, 総 -X-9-P >	松本裕子
5月27日(月) 13:00～14:30	行動薬理実習(1)	【準備学習項目】 行動薬理について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 マウスを用いた実験を行うことができる。 懸垂法を用いた実験を行うことができる。 全身麻酔薬、向精神薬、筋弛緩薬投与後のマウスの行動を観察できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(4)- 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
5月27日(月) 14:40～16:10	同上	同上	同上
6月3日(月) 10:40～12:10	平常試験2	中枢神経系に作用する薬物、鎮痛薬、抗炎症薬、血液に作用する薬物についての試験を行う。	松本裕子 竹内麗理 山根潤一
6月3日(月) 13:00～14:30	行動薬理実習(2)	【準備学習項目】 行動薬理について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 実習結果から、薬物の併用の影響を説明できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(4)- 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
6月3日(月) 14:40～16:10	同上	同上	同上
6月10日(月) 10:40～12:10	消毒薬、防腐薬	【準備学習項目】 消毒薬、防腐薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 消毒薬、防腐薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- /必 -15-Z-d, 総 -X-9-M >	松本裕子
6月10日(月) 13:00～14:30	抗菌薬、抗真菌薬	【準備学習項目】 抗菌薬、抗真菌薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 抗菌薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 抗真菌薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- /必 -15-Z-d, 総 -X-9-M >	松本裕子
6月10日(月) 14:40～16:10	抗ウイルス薬	【準備学習項目】 抗ウイルス薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 抗ウイルス薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- /必 -15-Z-d, 総 -X-9-M >	松本裕子
6月17日(月) 10:40～12:10	ビタミン、ホルモン、免疫系に作用する薬物	【準備学習項目】 ビタミン、ホルモン、免疫系に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 ビタミンを列挙し、その作用機序について説明できる。 ホルモンを列挙し、その作用機序について説明できる。 免疫系に作用する薬物を列挙し、その作用機序について説明できる。 < C-5-2)- /必 -15-Z-d, 総 -X-9-O >	山根潤一

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者	
6月17日(月) 13:00～14:30	抗悪性腫瘍薬	【準備学習項目】 抗悪性腫瘍薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 抗悪性腫瘍薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-N >	松本裕子	
6月17日(月) 14:40～16:10	循環器系に作用する薬物	【準備学習項目】 循環器系に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 循環器系に作用する薬物の種類と作用機序を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子	
6月24日(月) 10:40～12:10	呼吸器系に作用する薬物	【準備学習項目】 呼吸器系に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 喘息治療に用いる薬物の種類と作用機序を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子	
6月24日(月) 13:00～14:30	局所麻酔薬実習(1)	【準備学習項目】 局所麻酔薬について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 局所麻酔薬の局所麻酔作用を説明できる。 局所麻酔薬の副作用を説明できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(3)/ 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍	山根潤一 小野真紀子 新井崇文
6月24日(月) 14:40～16:10	同上	同上	同上	
7月1日(月) 10:40～12:10	平常試験3	消毒薬、防腐薬、抗菌薬、抗真菌薬、抗ウイルス薬、ビタミン、ホルモン、免疫系に作用する薬物、抗悪性腫瘍薬、循環器系に作用する薬物、呼吸器系に作用する薬物についての試験を行う。	松本裕子 竹内麗理	山根潤一
7月1日(月) 13:00～14:30	局所麻酔薬実習(2)	【準備学習項目】 局所麻酔薬について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 局所麻酔薬の局所麻酔作用を説明できる。 局所麻酔薬の副作用を説明できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(3)/ 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍	山根潤一 小野真紀子 新井崇文
7月1日(月) 14:40～16:10	同上	同上	同上	
7月8日(月) 10:40～12:10	消化器系に作用する薬物	【準備学習項目】 消化器系に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 消化器系に作用する薬物の種類と作用機序を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	山根潤一	
7月8日(月) 13:00～14:30	小児、妊婦、高齢者、有病者の薬物療法	【準備学習項目】 小児、妊婦、高齢者、有病者の薬物療法について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 小児、妊婦、高齢者の薬物療法を説明できる。 有病者の歯科治療を適切に行うために、原因疾患に対応した薬物療法を説明できる。 < C-5-2)- ,C-5-4)- / 必-15-Z-i, 総-X-9-J > < E-4-3)/ 必-15-Z-i, 総-X-9-J >	松本裕子	
7月8日(月) 14:40～16:10	口腔粘膜疾患に用いる薬物	【準備学習項目】 口腔粘膜疾患に用いる薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 口腔粘膜疾患に用いる薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- ,C-5-4)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子	

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月22日(月) 10:40 ~ 12:10	歯内療法薬	【準備学習項目】 歯内療法薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 歯内療法薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- ,E-3-3)-(2),(4)/ 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	山根潤一
7月22日(月) 13:00 ~ 14:30	歯周疾患治療薬、う蝕予防薬	【準備学習項目】 歯周疾患治療薬、う蝕予防薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 歯周疾患治療薬、う蝕予防薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- ,E-3-3)-(1),(3)/ 必 -15-Z-d, 総 -X-9-Q >	山根潤一
7月22日(月) 14:40 ~ 16:10	硬組織、唾液腺に作用する薬物	【準備学習項目】 硬組織、唾液腺に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 硬組織、唾液腺に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-O >	山根潤一
7月23日(火) 10:40 ~ 12:10	口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用	【準備学習項目】 口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用と薬物の関係を説明できる。 < C-5-2)- ,C-5-4)- / 必 -15-Z-h, 総 -X-9-I >	山根潤一
7月23日(火) 13:00 ~ 14:30	処方学実習	【準備学習項目】 薬物の処方ができる。 【実習】 大講堂(301教室) 【学習内容】 処方した薬物の情報を収集し説明できる。 < E-1-1)- / 必 -15-Z-i, 総 -X-9-J >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
7月23日(火) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
9月9日(月) 10:40 ~ 12:10	平常試験4	消化器系に作用する薬物、小児、妊婦、高齢者、有病者の薬物療法、口腔粘膜疾患に用いる薬物、口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用、歯内療法薬、歯周疾患治療薬、う蝕予防薬、硬組織、唾液腺に作用する薬物についての試験を行う。	松本裕子 竹内麗理 山根潤一
9月9日(月) 13:00 ~ 14:30	平常試験5	実習項目に関する試験を行う。	同上
9月9日(月) 14:40 ~ 16:10	薬理学2まとめ	薬理学2のまとめを行う。	同上